

紀南病院広報誌

第55号

平成31年1月

つながり

紀南病院スローガン(H29年4月～) みんなで笑顔 みんなであいさつ



■病院理念

優しくて、温かい、確かな医療を提供し、紀南の環境文化に根ざした地域連携の充実に努めます

■基本方針

1. サービス精神(KINAN)の徹底
——(K)気持ちをこめて、(I)いつまでも、(N)納得のいく、(A)安心で安全な、(N)任務の遂行

2. 患者さんの権利を尊重し、わかりやすい説明を励行
3. 生活の質の向上(QOL:quality of life)を中心とした診療と援助
4. 行政や医師会と協同した地域医療の向上（救急医療・高齢者医療・健診・地域連携・福祉など）
5. 職員研修の強化と遠隔地医療教育の必須化
6. 職場環境の改善と健全な病院経営に基づく医療環境の提供



平成31年 年頭あいさつ

紀南病院院長 須崎 真

あけましておめでとうございます。

皆様におかれましては、つつがなく新年をお迎えのことと、お慶び申し上げます。

昨年は夏から秋にかけて、週末になると台風のニュースが流れました。中国地方を中心に、「平成30年7月豪雨」として大水害となり、多くの命が失われて、平成23年の「紀伊半島大水害」を上回る被害になりました。近年は温暖化の影響もあり、地球規模で気候の変動が起きており、水害の規模は拡大しています。

また、地震に関しても、6月は大阪で、9月は北海道で大規模なものがあり、日本全国どこで起きてもおかしくない状況です。科学の発達した現代でも自然の脅威の前には無力なことを実感いたします。災害の犠牲になられた方々には、謹んで哀悼の意を捧げます。

さて、話題を紀南地域に戻します。紀勢自動車道で最後に残った未事業化区間、つまり熊野市久生屋町から紀宝町までの新規事業化を国に要望する集会が、昨年11月13日に東京のイイノホールで開催され、私は医療機関の立場からその必要性を訴えてまいりました。普段の救急体制の充実とともに、災害発生時には、命の道として早期実現が望まれるところであります。

この区間が整備されると、近い将来発生が予想されている南海トラフ地震のような大災害時には、住民にとっても、紀南病院にとっても非常に大きなメリットになります。すなわち、国道42号線や県道141号線（オレンジロード）は道路の陥没や橋の崩落、津波の浸水で通行が困難になることが予想されますが、今回要望した区間が完成すると、紀南病院への患者搬送や救援人員の投入、紀南病院から周辺他府県への患者搬送が格段に良くなります。また、熊野市にある広域防災拠点にもアクセスすることが出来るために、自衛隊のヘリや防災ヘリを利用して大量の患者を移送することも可能になります。

この要望が受理されても、道路の完成はまだ先のことですが、昭和から平成に元号が移行して30年がたち、5月にはまた、新たな年号になろうとしていることを思うと、振り返れば案外早かったと言うことになるかもしれません。

三重県から和歌山県へ高速道路が繋がり、紀伊半島を一周するようになれば、津市や和歌山市へはもちろんのこと、名古屋や大阪、奈良、京都は一層近くになります。かつて紀南地域を形容する言葉であった、「陸の孤島」と言う呼び名も忘れ去られ、歴史の中に埋もれてしまうでしょう。

今年の干支は猪ですが、自然災害に関しては、猪の気性に反するような、穏やかでいい年であってほしいと願うばかりです。本年もご指導、ご鞭撻のほどを宜しくお願ひいたします。



内科・野村医師が 吉田賞受賞

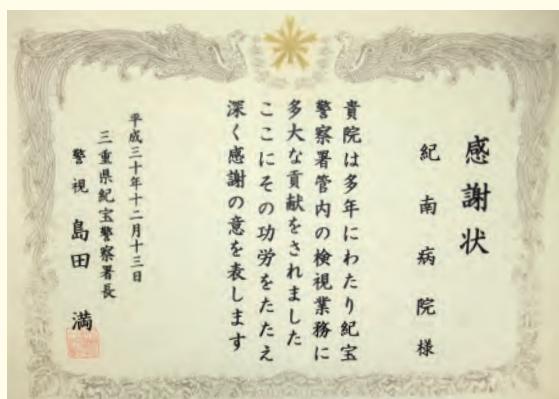
当院内科・野村達磨医師が、「早期消化管腫瘍ESDにおける新規切除法及び粘膜欠損閉鎖法の考案」の研究で、公益財団法人・三重医学研究振興会から、『吉田壽記念三重医学研究振興会賞（臨床医学部門）』を受賞しました。



野村達磨医師（左）と須崎真院長

紀宝警察署から 当院に感謝状

当紀南病院の、多年にわたる検視業務に対して、このたび紀宝警察署から感謝状を頂きました。



当院が「地域医療支援病院」に承認されました

平成30年12月の三重県医療審議会地域医療対策部会において、当院が地域医療支援病院に承認されました。

***地域医療支援病院とは**……かかりつけ医等を支援する能力を備え、地域医療の確保を図る病院としてふさわしい構造等を有する病院で、紹介患者に対する医療の提供、医療機器の共同利用、救急医療の提供、地域の医療従事者に対する研修の実施等を、主な役割としています。

紀南病院組合議会定例会を開催

平成30年10月22日（月）、紀南病院組合議会定例会が開催されました。今議会の議案として、泌尿器科常勤化に伴う医療機器整備の補正予算の専決の承認、紀南病院組合公平委員会委員の選任、標榜科を「神経内科」から「脳神経内科」への変更を行う紀南病院組合病院事業の設置等に関する条例の一部改正、婦人科外来再開に伴う医療機器整備の補正予算の認定、平成29年度紀南病院組合病院事業会計決算の認定の5議案が提案され、原案どおり可決されました。

面会される方へ お願い

入院患者様への面会に来られましたら、入院しているお部屋をご存じない場合は、必ず総合受付（外来棟 2 階）か、時間外受付（夜間・休日の場合）にお声かけください。地図をお渡しして、お部屋の場所をご案内します。



●きなん苑20周年記念式及び第2回地域交流会教育講演・11月9日(金)●



平成30年にて、皆様のおかげで老人保健施設きなん苑（施設長：野口 孝）は創立20周年を迎えることが出来ました。心より御礼申し上げます。これに当たり、昨年11月9日に、「きなん苑創立20周年記念式及び第2回地域交流会教育講演」（以下、記念式）を開催いたしました。

記念式には、利用者ご家族や地域住民の皆様およそ60名以上の方がご参加くださいまして、アットホームで形式にこだわらない進行がなされ、地域に根付く施設の意義を再確認した次第です。紀南病院・須崎真院長による「当地域におけるきなん苑の果たすべき役割をきちんと実行し、保健福祉の要となれるよう努力していきたい」という力強い1st speechに続いて御浜町議会議員の宇城公子副議長は、ボランティア「音響会（たまゆら会）」の作詞作曲による「きなん苑音頭」を出席者の皆さんと歌われ、「20周年よかつたよ～」と盛り上げて頂きました。また、きなん苑OGの室谷美代子元副施設長のご挨拶では、「創設期からの地域貢献の情熱の火を一層燃やしてほしい」と熱弁。（きなん苑玄関ロビーには室谷さん作のお花が輝いています。）

スタッフによるミュージックも記念式に披露すべく、きなん苑職員コーラスグループによる歌唱「U.S.A」にダンシングパフォーマンスを交えて熱唱し、最後は辻原めぐみ看護師長より閉会の辞を述べさせて頂きました。



その後は、地域交流会講演会へと移り、野口施設長が「笑い」をふんだんに取り入れた講演をし「ストレスは万病の元。笑うことは健康長寿に大変有効！」と漫談しながらのトークで客席を沸かせました。また、きなん苑リハビリ技師長の稻守伸二郎より、寝たきりにならない為の知識と予防法を紹介し、出席者の皆さんは運動症候群（通称：ロコモティブシンドローム）対策などの話に熱心に傾聴して頂きました。



今後も地域交流会を開催していくので、皆様どうぞご参加ください。本年もどうぞよろしくお願ひいたします。



●●●●●●●●●●●●●●●●当院主催「紀南多職種連携研修会」報告●●●●●●●●●●●●●●●●

◎第20回 11月15日（木）18時30分～『救急勉強会～災害時の医療、トリアージ、身近なものでできる応急処置～』

講師：寺本 泰先生（紀南医師会 救急防災担当理事）

すこやかルーム



◎第21回 12月5日（水）18時00分～『腰痛予防について』 講師：紀南病院リハビリ科長 津呂橋優理学療法士

すこやかルーム



第21回

第22回

●当院職員の学会発表●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●

日本医療マネジメント学会 第12回三重支部学術学会

日 時：2018年10月20日(土)

会 場：国立病院機構三重中央医療センター

発表者：中峯里佐（4階病棟看護師）

演 題：『ドレーン・チューブ管理チームの取り組み』

●災害に対する地域力向上へ!●

メディカルラリーで紀南チームが快挙!

◆和歌山メディカルラリー優勝

第14回和歌山メディカルラリーがこのほど、和歌山県消防学校で開催され、紀南病院医師・看護師・熊野消防本部の救命士で構成する「SaltyDog」が初優勝を果たしました。これまで積み重ねてきた紀南救急勉強会や紀南医師会による講習会の成果によるものと言え、災害に対する地域力向上が、目に見える形となりました。

参加メンバーの森本医師によると現在、那智勝浦町立温泉病院、新宮市立医療センター、紀南病院、熊野消防、新宮消防の職員が、メディカルラリー出場に向けて、合同で勉強会・訓練をしており、県を超えた顔の見える関係が構築されつつあるとのことです。



◆千里メディカルラリー 3位

平成30年9月23日（日）、第17回千里メディカルラリー（済生会千里病院救急救命センター主催）において、紀南病院医師・看護師・熊野消防救命士・新宮市立医療センター医師で構成する「紀南の果てまで行ってQQ」が3位入賞を果たしました。千里メディカルラリーは日本で最も規模が大きく、歴史もある大会で、北海道から沖縄まで限定20チームが参加し、強豪チームは救急救命センターを擁する都会の大病院が大半ですが、規模の小さい紀南チームが、初出場で3位に入ったことは、関係者からも高く評価されました。

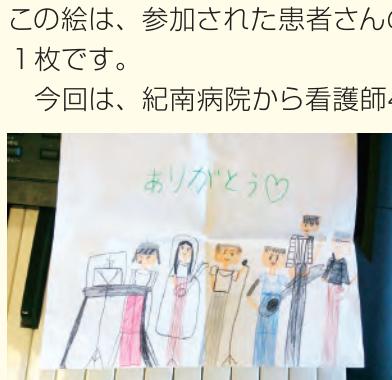


なご 和みの会 クリスマス企画 ●

昨年の12月2日（日） 和みの会（がん患者と家族の会）は、「笑音風」の皆さんからの素敵なクリスマスプレゼント企画を頂きました。

「笑音風」のボーカルの方が運転手、キーボードの方が車掌となって、バスで太地町の観光ツアーをして頂いたのです。バスの中では、皆さんが和気あいあいと賑やかにリラックスしていました。

太地町立くじらの博物館では、可愛い鯨のショーを間近で見て水族館にも立ち寄りました。その後太地の街をバスで回っていただいた後に「いさなの宿 白鯨」で食事をしながら、会の皆さんと歌って踊って、帰りには新しくできた太地の道の駅にも寄っていただき、1日たっぷりと太地を満喫し楽しめました。



今回は、紀南病院から看護師4名が参加させていただきましたが、日頃は、看護を提供させていただく私たちもこのような企画の御提供に驚きと共に、心からリフレッシュさせて頂き感謝します。

今後とも、地域の方々との繋がりを大切にしていきたいと思いますので、紀南病院とともに和みの会をどうぞよろしくお願いします。

和みの会 サポートメンバー 田中由美子



紀南病院外来診療担当表

平成31年1月1日現在

診療科		月	火	水	木	金
内科 (予約制) (*紹介状要)	初 診	塙谷 拓也	増田 考祐	野村 達磨	森本真之助	原田 哲郎
	再 診	塙谷拓也(午後)	増田考祐(午後)	野村達磨(午後)	森本真之助(午後)	原田哲郎(午後)
		市川守佑(午後)		世古口知丈(午後)	濱口 政也	
		膠原病外来 松浦 未央		膠原病外来 松浦 未央		
		小林 文人	小林文人(午後)	小林 文人	小林 文人	
	専門外来	血液内科外来 (第2・4週)(午後) 中井 桂司				糖尿病外来(月1回) 住田 安弘
		リウマチ・膠原病外来 高見 勇一郎	呼吸器病外来(月1回) 畠地 治	リウマチ・膠原病外来 高見 勇一郎		肝臓病外来(月1回) 杉本 龍亮
						循環器外来(月1回) 山門 徹
	1 診	乳腺専門外来(第1週)(予約制) 小川 朋子	須崎 真			須崎 真
	2 診	堯天 一亨	小出 泰平	小出 泰平	小出 泰平	堀天 一亨
外科						肝胆脾外来(月1回) 櫻井 洋至
	初 診	西村 誠 中西 巧也		西村 誠	中西 巧也	担当医師
整形外科 (*受付11時迄)	再 診	西村 誠 中西 巧也		西村 誠 中西 巧也	西村 誠	
	1 診	三木 一仁	三木 一仁	三木 一仁	川北 文博 金丸 英樹	三木 一仁
脳神経外科	2 診		リハビリ外来 山中 学	(第2・4週) 柄尾 廣	漢方専門外来 (第2・4週) 仲尾 貢二	
	1 診					
*眼科	1 診	休 診	久保 朗子	久保 朗子	久保 朗子	久保 朗子
	2 診		一尾 享史	間瀬 陽子		萩元 裕作
小児科	1 診	倉井 峰弘	倉井 峰弘	倉井 峰弘	倉井 峰弘	倉井 峰弘
		小児発達外来 (第1・3週)(予約制) 成田 正明				
皮膚科(*予約制)	1 診		午後 水谷 健人			午前 白神 英莉
脳神経内科 (予約制) (*紹介状要)	1 診				松浦慶太(隔月)	成田 有吾 谷口 彰
						もの忘れ外来(月1回) 水谷あかね
泌尿器科 (*受付時間10時30分迄)	1 診	梶原 進也 (予約再診)	梶原 進也	梶原 進也	梶原 進也 (予約再診) 杉村芳樹 午後 有馬公伸 (交代制)	梶原 進也
耳鼻咽喉科	1 診				松浦 徹(午前)	
歯科口腔外科	1 診	堀 晃二	堀 晃二	堀 晃二	堀 晃二	堀 晃二
健診センター	ドック健診	高見 勇一郎	小林 文人	高見 勇一郎	鈴木 孝明	高見 麻子
婦人科 (*予約制)	1 診				午後(交代制) 非常勤医師	
備考	* 受付時間は午前7時30分～午前11時30分までです。ただし、急患については時間外でも受付します。 なお、当院を初めて受診される患者様及び診察券をお持ちでない患者様の受付時間は、午前8時からとなります。 * 内科は完全予約制の為、予約が必要です。紹介状があれば電話予約が可能です。健康診断で異常を指摘された場合も、結果票が紹介状の代わりになる為、予約可能です。地域連携室までお電話下さい。 * 整形外科の受付は、11時までです。 * 脳神経内科は紹介予約制の為、予約が必要です。 紹介状があれば電話予約が可能です。平日の2時～5時の間に地域連携室までお電話下さい。 * 眼科は、小児(中学生まで)の検査は午後の為、予約が必要となります。午後2時以降に眼科外来までお電話ください。 ・コンタクトレンズの取り扱いはしておりません。 * 皮膚科は完全予約制のため、予約が必要です。地域連携室までお電話ください。 * 婦人科は完全予約制のため、予約が必要です。地域連携室までお電話ください。 * 泌尿器科の受付は10時30分まで、かかりつけ医がある場合は紹介状が必要。 紹介状があれば電話予約が可能です。平日の2時～5時の間に地域連携室までお電話下さい。					